

消えてなくなる止水栓

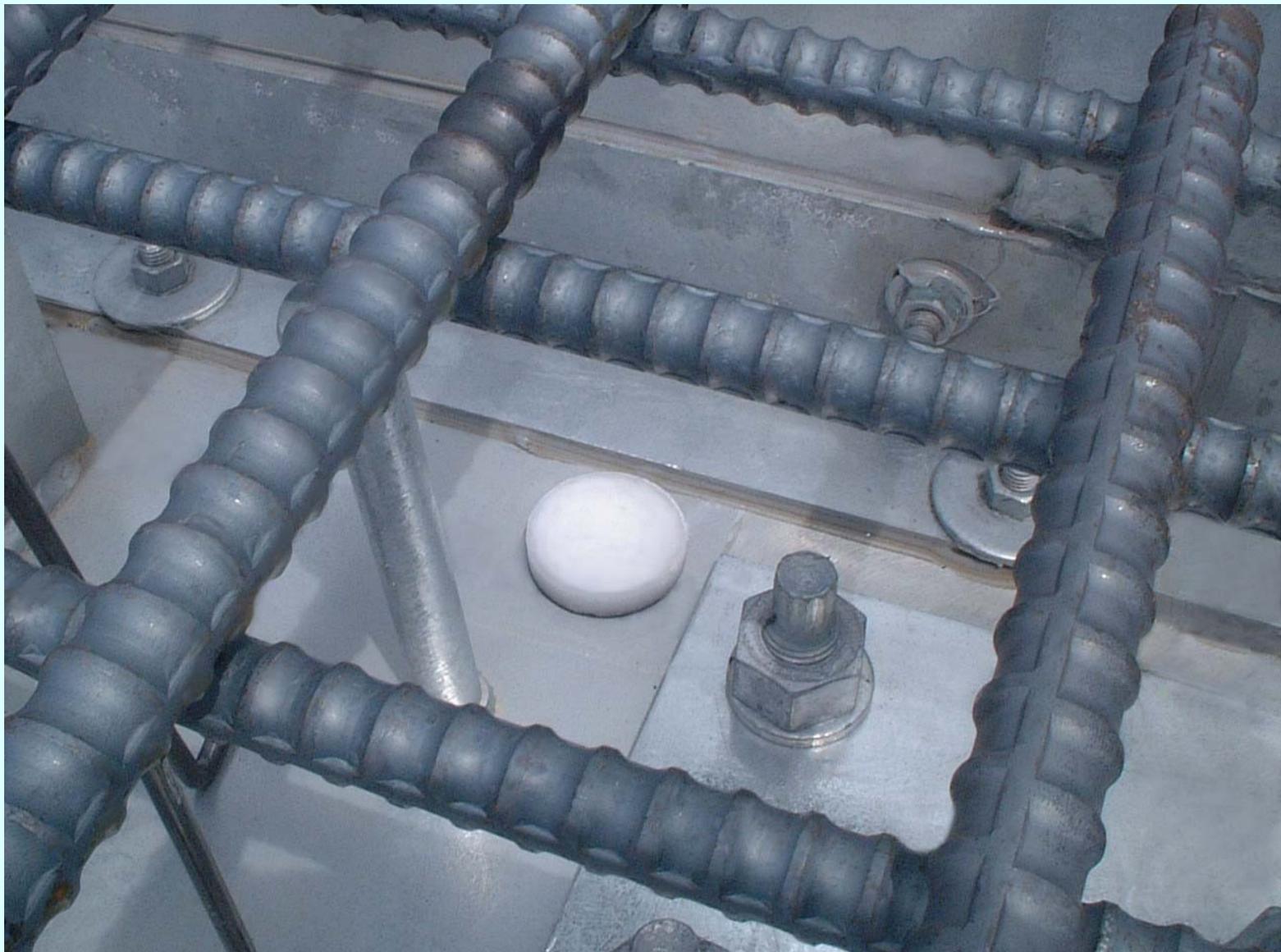
しょう

か

せん

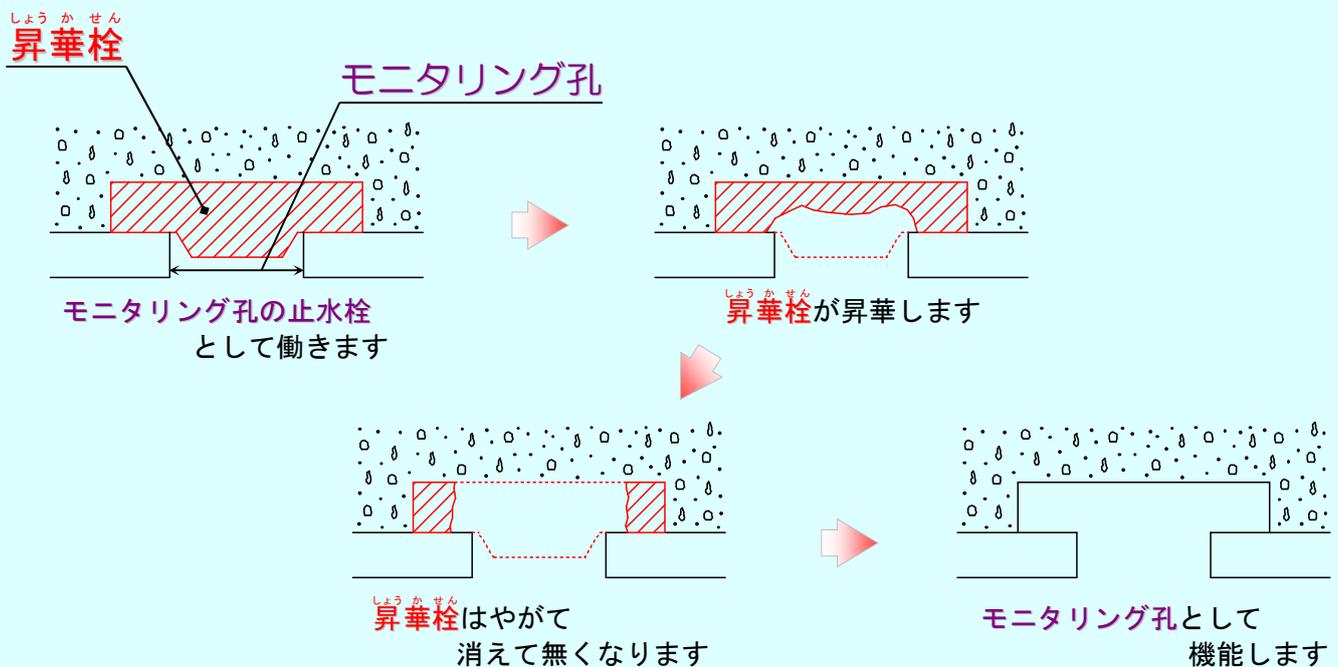
昇華栓

合成床版 モニタリング孔用 止水栓



昇華栓とは

- 合成床版には、下鋼板に雨水が侵入した場合の目視確認を目的としたモニタリング孔が設けられています。
- 昇華栓は、床版コンクリート打設時にモニタリング孔の止水栓として働きます。
- コンクリート硬化後は、原材料である樟脳が昇華（固体→気体）して消えて無くなるため、モニタリング孔として機能します。



優れた止水性

- 樟脳は水に溶けにくい性質があり、加圧形成された昇華栓自身から水やセメント汁が漏れることはありません。
- 接着性、耐水性に優れたブチルゴム系粘着テープで昇華栓を接着するため、コンクリート打設時に圧力がかかっても剥がれることはありません。

しょうかせん 昇華栓の特性

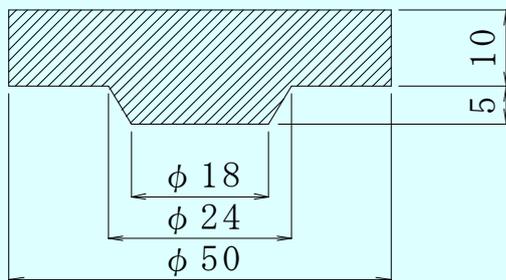


図. しょうかせん
昇華栓の基本寸法（実寸）

- 原材料：樟脳
（化学名：d l-カンフル）
- 沸点：204℃
- 融点：175～185℃
- 比重：0.992（25℃）
- 揮発性：ありません
- 水溶性：ありません（難溶性）

現場施工の省力化

- 従来は、ゴム栓を用いて施工されていたので、
高所作業車等によって撤去していました。
- ところが、**しょうかせん**昇華栓は、昇華（固体→気体）してやがては消えて
無くなるので、床版コンクリート硬化後、栓の撤去作業が不要です。



ゴム栓の設置、撤去状況

この違い！



しょうかせん
昇華栓の昇華状況

性能確認試験

- **昇華栓**^{しょうかせん}は、合成床版に設けられたモニタリング孔の止水栓として、
性能を満足していることが確認されています。



水張り試験状況



コンクリート打設・バイブレータ挿入状況

取り扱いについて

- **昇華栓**^{しょうかせん}を設置する際は、モニタリング孔周りに適切な防錆を施してください。
- **昇華栓**^{しょうかせん}の設置は、コンクリート打設前、
夏季の場合、2～3日以内、
冬季の場合、3～4日以内、に設置してください。
- 床版コンクリートの締め固めにバイブレーターを使用する際は、
昇華栓^{しょうかせん}にバイブレーターを当てないように注意してください。
- **昇華栓**^{しょうかせん}は、袋に入れて密封し、直射日光、高温を避けて保管してください。
- モニタリング孔の止水以外の目的で使用しないでください。

詳細につきましては、弊社までお問い合わせ下さい。

問い合わせ

 川田工業株式会社 橋梁事業部 <http://www.kawada.co.jp>
KAWADA INDUSTRIES, INC.

東京本社 〒114-8562 東京都北区滝野川 1-3-11
富山本社 〒939-1593 富山県南砺市苗島 4760
大阪支社 〒550-0013 大阪市西区新町 2-4-2

TEL: 03-3915-3411 FAX: 03-3915-3421
TEL: 0763-22-7834 FAX: 0763-22-6945
TEL: 06-6532-4897 FAX: 06-6532-4890